

### 【はじめに】

こんにちは。芸術文化学科の大木泉水です。3月もあっという間に過ぎてしまいましたが、アクティブに生活を楽しめた一か月でした。季節も移り変わり、ボローニャではダウンジャケットを着ている人と半袖シャツを着ている人が混在しています。日本よりも少しだけ早く咲いた桜の木の下でお花見ができて、少し日本が恋しくなりました。

### 【大学】

3月は終了する授業と新しく始まる授業がありました。私は中世芸術の授業とルネサンスの授業を終了しました。中世芸術では、ジョットが話題の中心となっていたため、同じ授業を履修していたイタリア人の友人たちと、その絵画が残っているパドヴァに行って、実際に見て対話してきました。また、ルネサンスの授業はフィレンツェを舞台の中心としたため、課外授業として、教授や学生とフィレンツェの教会や美術館を回りました。その都市や時代で描写方法や背景が全く異なっているのがイタリア芸術の面白い点だと感じています。宗教画ばかりで、キリスト教の文化のなかで生きてこなかった私にとっては理解が難しいことが多かったのですが、住むことでなんとなく風潮を感じながら理解に努めています。

### 【旅行・生活】

1週間授業がなかった際に、友人とフランス・パリへ行きました。パリでは大きなストライキが起きていましたが、建物や街並は凜とした美しさを持ち、芸術も盛んで、食べ物やワインも美味しく、オシャレな人々がたくさん歩いていました。ルーブル、オルセー、オランジュリーといった有名な美術館を回り、イタリアとは一味違う繊細な芸術を感じ、一緒に歩いた友人と芸術について対話し、今まで学んだこととの繋がりを見出せるいい機会でした。

3月はルームメイトと交流する機会が多い月となりました。私のルームメイト達は毎日自炊をしていて、週末になるとみんなで一緒に料理をしてお酒を飲む機会を作っています。ナポリ出身のルームメイトはピザをこだわって作ってくれました。また、Torte salate というキッシュのようなタルトや、カルボナーラを本格的に作ったので、そのようなイタリア料理のレシピを日本に持ち帰りたいです。イタリアの本格カルボナーラは、生クリームを使わず、卵黄とチーズとグアンチャーレという塩漬けにした豚トロで濃厚に仕上げます。私は彼らにカレーライスを振る舞いました。Picca picca!! (辛い! 辛い!) と言いながら食べていましたが、とても気に入ってくれたようで、また食べたいと言ってくれて嬉しかったです。

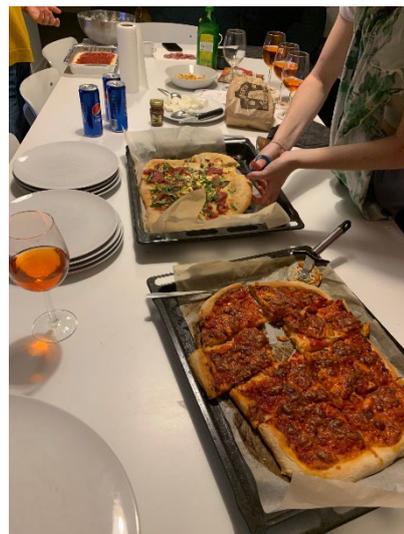
何か作業をしているとルームメイトがエスプレッソを淹れて持って来てくれたり、映画に誘ってくれてみんなで観に行ったり、3月8日の国際女性デーにはルームメイトの男の子がミモザの花をプレゼントしてくれたり、私にとって、そんなひとつひとつの交流は少し緊

張もありますが、貴重でとてもありがたい経験をさせてもらっています。ある日、授業に出席するために家を出てエレベーターで地上に降りたら、なぜかエレベーターが途中で止まってしまい、1時間エレベーターに閉じ込められてしまいました。ちょうど階下にルームメイトがいて、エレベーター業者に電話をして、1時間私のそばで助けてくれました。イタリア人は困っている人を見たら、たとえ知らない人でも自ら手を差し伸べてくれます。留学が始まってから7カ月が過ぎ、楽しいことばかりではなく大変なこと苦しいこともたくさん経験しましたが、どんな時でもイタリア人の見返りを求めている素直な優しさが心に響いています。



⇐パリの凱旋門

アペリティーボ⇨  
と手作りピザ



⇐ルームメイトが  
皆に買って来てくれ  
たミモザ

同じ授業を履修した  
中国人の友人達と  
お花見⇨



#### 【4月の目標】

留学生活も残り4カ月を切りました。私の授業は4月で終わりますが、ちゃんと内容を理解できるよう頑張ります。4月はイースターでイタリア人はみんな帰省してしまうので、イタリア語を忘れないように自習します。細々とやっている就活も、計画的に頑張ります。